



SMILE

21世紀の
ふるさとづくり



スマイル通信

県政 2011.1 No.20 報告

— 20号の目次 —

- ◆ 福田富一知事との新春対談
- ◆ 三森県議の目指す地域づくり(マンガ)
- ◆ 高瀬トンネル(仮称)の進捗について
- ◆ 講演会のお知らせ



福田富一知事と日本一のとちぎづくりを誓う三森県議

福田知事とともに元氣度日本一の
地域づくりを目指します

三森 文徳

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

旧年中は地域の皆様にご支援をいただき誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

私は、穏やかな新年を過ごしながら心に誓ったことがあります。それは、「国や景気の動向に右往左往しない地域を創ることが県議としての私の使命であり、そのためには昼夜を問わず自分を磨き、地域の皆様の期待に応えたい」ということでした。

同時に、県政の舵取りを担う福田富一知事が掲げる「元氣度日本一のとちぎづくり」を精一杯支えて行く決意も新たにいたしました。

幸い、県政の予算や政策の最前線で仕事をする立場を与えていただいておりますので、まずは、私の住むこの地域の元氣度を栃木県で一番にするために、最大限の努力をしてみたいです。

地域の皆様の心のスイッチをオンにする「人活宣言」に基づき、今年も皆様とともに歩んでまいりますので、今年一年のご指導ご支援を心から申し上げ新年のごあいさついたします。

後援会住所：那須烏山市中央2-12-26

TEL：0287-83-1258 / FAX：0287-83-1439

E-mail：mimori.huminori@sea.plala.or.jp

： ご注意と要望を
： お願いいたします
： 。

集 福田知事と 新春対談



難が盛んに報道されていきました。

知事 国は今回の経済対策の中で、緊急雇用対策に関する基金の積み増しを行いました。短期間の雇用は改善するものの、長期的な雇用対策は依然厳しいままです。まず、国はしっかりとした経済対策を行い、企業の雇用意欲を上げていかなければならないと思います。

県議 まったくその通りです。国は失業者の短期的な雇用にはかり目が行っていて、本来の雇用対策は全くと言っていいほど無策だと思っています。私は、今こそ中小企業対策に思い切った予算を付け、生まれた土地で仕事ができる国にしなければならなと思っています。

知事 それも大切だと思いますが、若い人がリスクに挑戦する気持ちを持つてもらうことも大切だと思います。景気の悪さもあって、若者の安定志向が強まっていると思います。地元にも働き甲斐のある企業や事業所がたくさんありますから、そういったところの求人意欲を高める政策が必要だと思っています。

県議 雇用のミスマッチは深刻です。公務員や大企業への就職希望者が多くなり、中小零細に人材が集まらないという実態があります。

知事 県としては県内の大手企業への雇用促進対策もより充実させてい

きますが、頑張っている県内中堅、中小企業のPRにも力を入れたいと思います。

県議 栃木県は全国9位の農業県ですが、農業における雇用や後継者対策については知事はどのようにお考えですか。

知事 まず学校教育の中でもっと農業に触れる機会を増やすべきだと思います。

県議 体験学習の充実ですね。

知事 それと、意欲のある農業者をしっかりと支援し、農業の魅力を若者に知っていただくことが重要だと思います。更に、首都圏に近いという本県の優位性をいかし、競争力のある農業を目指したいと思っています。

県議 首都圏に近いという面で、今年3月には北関東横断道路が全線開通します。このことにより、農業はもとより、県内経済に大いにプラスになると期待していますが、私の住む南那須地域はかえって取り残されてしまっているのではないかと不安があり、今後県内の地域間格差が拡大してしまっているのではないかと心配しています。

知事 県は県内各地から県都へ60分で移動可能な「県土60分構想」を掲げ、道路等の整備を行ってきましたが、来年から「ひとにやさしい県土60分」構想をつくり、自動車ばかりでなく鉄道、バスなどの公共交通機

関の充実による県土の均衡ある発展を目指そうと考えています。

県議 しかし、もともと公共的な交通手段が希薄な地域では、自家用車での移動に頼らざるを得ない事情があり、依然として道路の整備が必要だと思っています。

知事 もちろん道路の整備を怠ろうとするのではなく、地域にあった交通弱者対策を行おうと思っています。次期とちぎ元氣プランでも地域コミュニティ再生プロジェクトの中で移動手段の確保に取り組んで参ります。

県議 よろしく願います。最後に、私は少子高齢化が進む私たちの地域では、人を活かす戦略が大切だと考えています。今回私は「人活宣言」を発し、地域の人の持つ様々な魅力を引き出しつなぐことを県議としての活動目標に据えたいと思っていますが、知事は今後の地域おこしについてのどのようなビジョンをおもちですか。

知事 昨年から食の回廊づくりに取り組んでいて、県議の地域でも「八溝そば街道」に取り組んでもらっています。私は、県内一律でなく、地域の個性にあった取組を県が精いっぱい支援できる仕組みづくりをこれからの課題としていきます。元氣度日本一を目指すうえでも県内市町がより一層輝くことが大切だと思っています。

県議 ありがとうございます。

県議 あけましておめでとうございます。さっそくですが今年の知事の抱負をお聞かせください。

知事 今年は財政健全化を目指す未来開拓プログラムの2年目になりますし、県の今後の5年間の方向づける次期総合計画がスタートします。財政状況は依然厳しいですが、元氣度日本一を目指して気合いを入れて県政運営を行います。

県議 元氣度日本一を目指すということですが、年末から新卒者の就職

三森ふみのりの目指す地域づくり

地域の皆様の
心のスイッチ
をオンにする

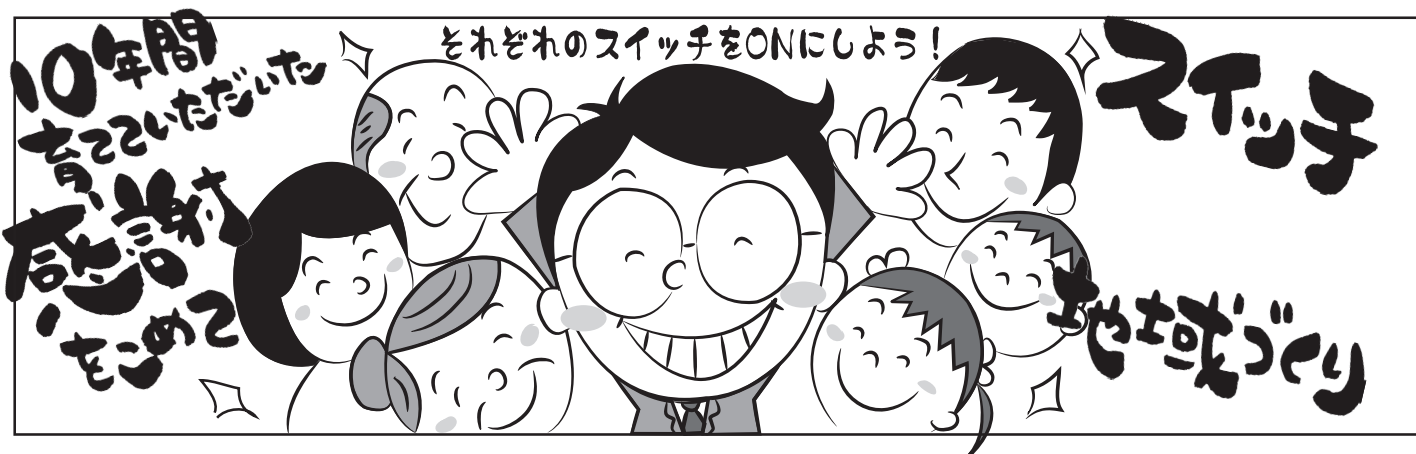
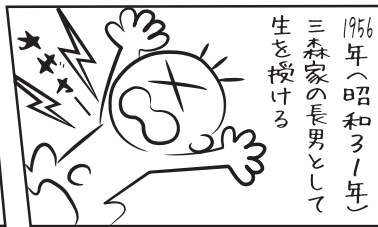
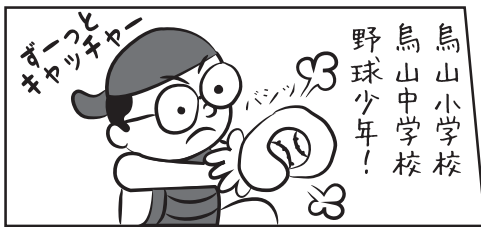
人活宣言

これからの時代は、
競争原理に基づいた経
済優先主義から、地域
の人たちが周りの人た
ちの良さを認め合い、
一人一人の持つ知識や
経験、感性といったも
のを活かしあう地域づ
くりが求められている
と思います。

三森県議は、地域の
皆様の持つ素晴らしい
力を発揮するために働
きます。

スイッチオンの地域
づくりを目指す道のり
をマンガにしましたの
でご覧ください。

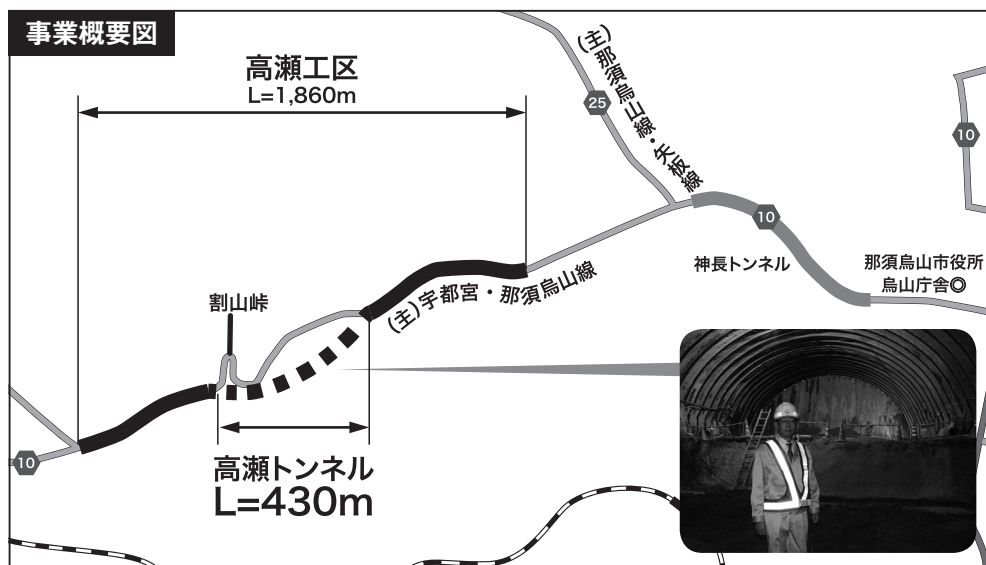
三森ふみのり スイッチON!!



高瀬トンネル(仮称)の進み具合をご報告します

県道宇都宮烏山線の最後の難所であった高瀬工区のトンネル工事が順調に進んでいます。地域の皆様の長年の念願であった当工事は、地域の熱意と大谷市長と三森県議の連携により、

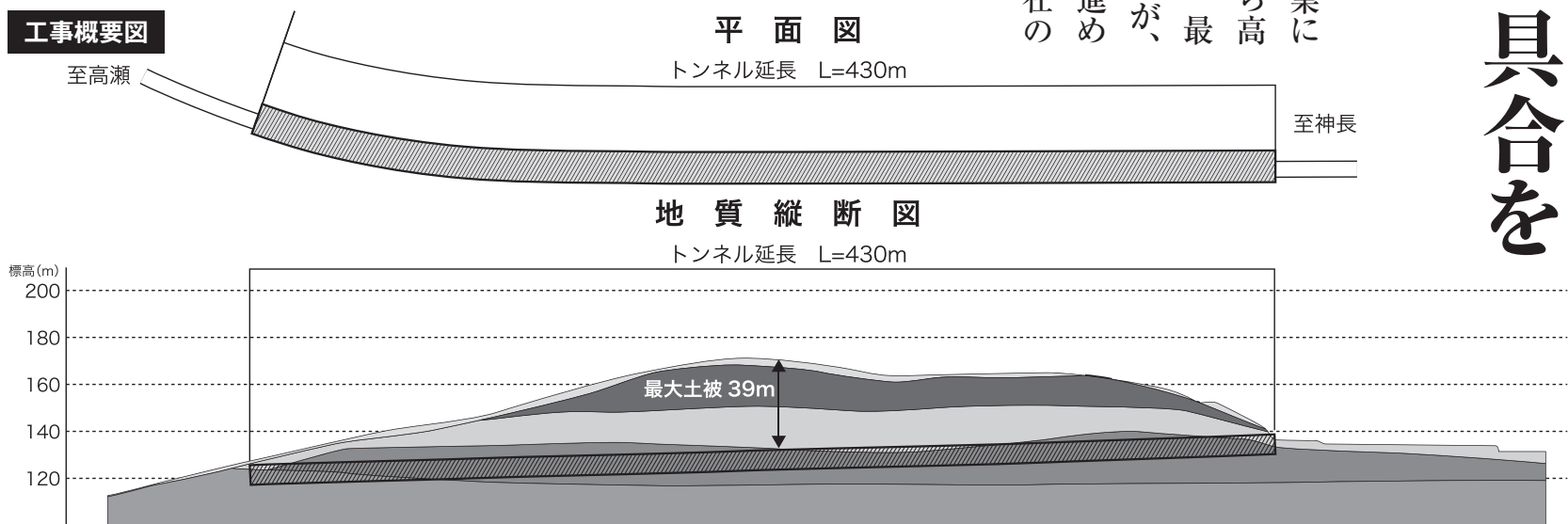
平成20年に国庫補助事業に採択され、神長地区から高瀬地区の約1.8kmのうち、最後の工事であるトンネルが、今、24時間体制で掘り進められていますので、現在の状況を報告いたします。



工事概要

- 工期：平成21年6月～平成24年9月末
- 工事費：26億6千万円
- 施工：戸田建設・松岡建設・松本工務店 JV

おかげさまで290m掘り進みました。今年夏には貫通予定です。来年秋までの全線完成を目指します。



ご挨拶



後援会長
中村 彰太郎

皆様明けましておめでとうございます。昨年の12月26日の総会において後援会長に就任いたしました。

役員や県議の方々より後援会長就任の要請を頂きました折は、後援会役員といった経験も少ない私にこのような重責が務まるだろうかと大変悩みました。

三森県議とは若い頃から親交を深め、実行力ある県議の素晴らしい人柄もわかっていましたが、私が栃木県商工会連合会の会長職に就任し、県議の県での活躍や、高い評価に接し、あらためて県はもちろん地域にとって無くてはならない人だと確信し、微力ですが後援会長をお受けすることにしました。

県議は「商工会を支援する県議会議員の会」の事務局長を務め、県内の中小企業や小規模事業者の振興と育成に心血を注いでいます。私も同志の一人として、皆様の絶大なるご支援のもと三森県議を精一杯サポートする覚悟でございます。後援会並びにご縁のある皆様の更なるご協力を切に願ひして新年並びに就任のご挨拶いたします。

参議院議員

25 ±

三原じゅん子さんがやってきます！

- ・ 時間：午後1：00～1：45、場所：那須烏山市 烏山公民館
- ・ 時間：午後2：00～3：00、場所：那珂川町 あじさいホール

詳しくは後援会までお問い合わせください。TEL：0287-83-1258

